

## 全般基準

### ■ 共通事項

#### 鎌倉景観地区

「自然と歴史・文化を際立たせる都市景観の形成」を実現するため、建築物の外観、形態意匠、敷き際は、歴史的風土と調和した均整の取れたものとする。特に、建築物の規模・形態等は地区別事項に適合し、かつ周辺景観との調和に十分な配慮をするものとする。

#### 北鎌倉景観地区

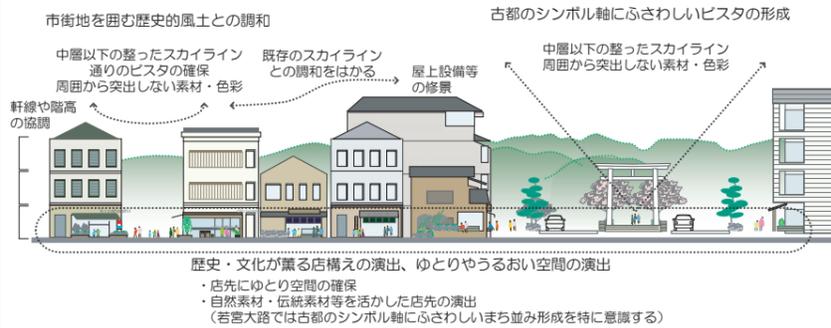
「風致景観の保全と創造」を実現するため、建築物の外観、形態意匠、敷き際は、歴史的風土と調和した均整の取れたものとする。特に、建築物の規模・形態等は地区別事項に適合し、かつ周辺景観との調和に十分な配慮をするものとする。

### ■ 地区別事項

#### 若宮大路周辺商業地

建築物の外観、形態意匠は、市街地を取り囲む歴史的風土や自然環境、周辺のまち並みと調和し、かつ、均整の取れたものとする。特に低層部や敷き際は、賑わいとともにも古都としての歴史・文化が薫る店構えの演出、ゆとりやうるおい空間の創出に努めるものとする。

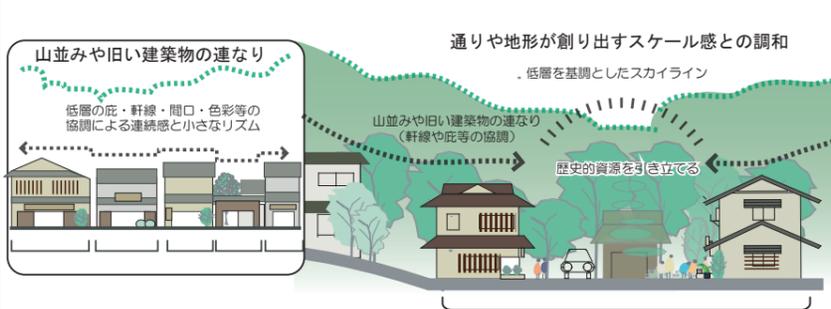
#### 若宮大路周辺商業地の景観形成



#### 観光型住商複合地

建築物の外観、形態意匠は、通りや地形が創り出すスケール感や低層を基調としたまち並みと調和の取れたものとする。特に建築物の形態意匠は、背景となる山並み等の自然環境と寺社や古い建築物等の連なりが醸し出すまち並みとの調和に努めるものとする。

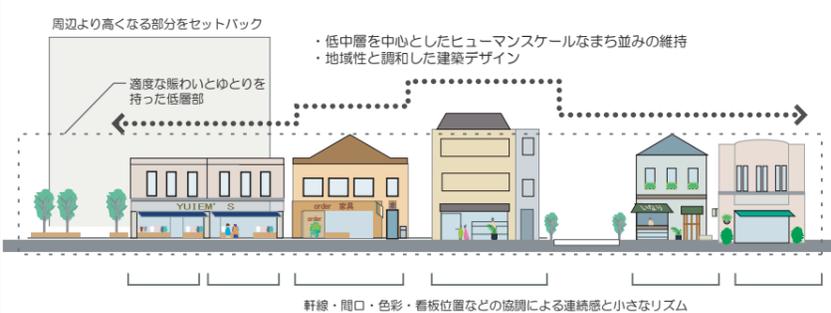
#### 観光型住商複合地の景観形成



#### 住商複合地

建築物の外観、形態意匠は、低中層を基調としたヒューマンスケールなまち並みと調和の取れたものとする。特に建築物の形態意匠は、商店街固有の歴史性や地域性、業態との調和などにより、適度な賑わいとゆとりの演出に努めるものとする。

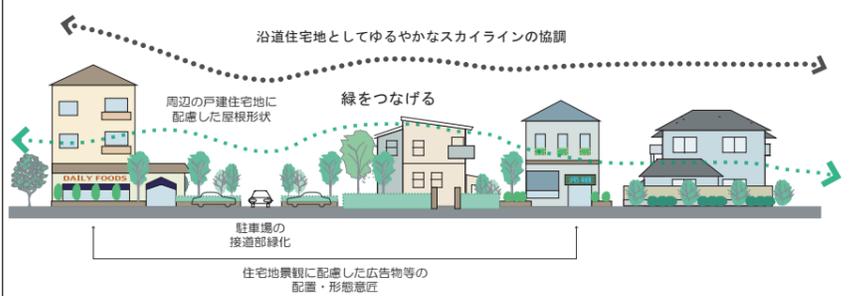
#### 住商複合地の景観形成



#### 沿道住宅地

建築物の外観、形態意匠は、沿道の秩序あるスカイラインや、低中層を基調としたヒューマンスケールなまち並みと調和の取れたものとする。特に建築物の壁面位置やデザインの協調などにより、ビスタが感じられるまち並みの形成に努めるものとする。

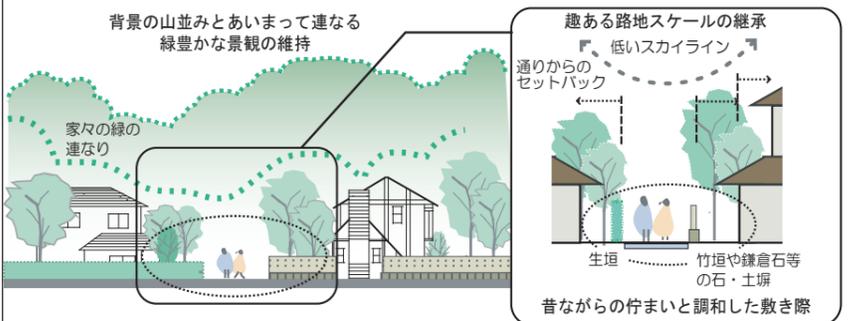
#### 沿道住宅地の景観形成



#### 旧市街地の住宅地

建築物の外観、形態意匠は、背景の山並み等の自然環境と調和し、かつ、低層のスカイラインや趣のある路地等で構成された地域スケールと調和の取れたものとする。特に敷き際のしつらえは、昔ながらの住宅地らしい佇まいと調和した垣、柵、門など、ゆとりやうるおい空間の創出に努めるものとする。

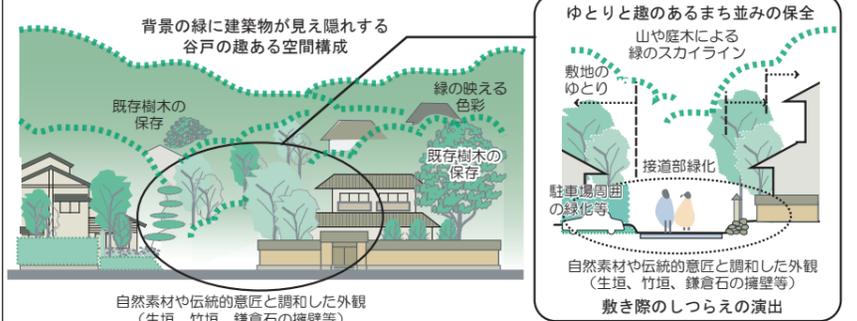
#### 旧市街地の住宅地の景観形成



#### 谷戸の住宅地

建築物の外観、形態意匠は、背景の山並み等の自然環境と調和し、かつ、谷戸の持つスケールと調和の取れたものとする。特に既存樹木の保存や敷地内の緑化、自然素材や伝統的な意匠の垣、柵、門などによる敷き際の演出など、静かな佇まいの維持に努めるものとする。

#### 谷戸の住宅地の景観形成



#### 海浜住商複合地

建築物の外観、形態意匠は、背後の山並み等の自然環境と調和した中層以下を基調とし、海辺の開放感や漁港部での界限性など、地区の持つスケール感と調和の取れたものとする。特に建築物の形態意匠は、別荘地、保養地の面影が醸し出す鎌倉の海浜らしい落ち着きの感じられるデザイン、海辺や斜面緑地などの自然資源との調和に努めるものとする。

#### 海浜住商複合地の景観形成

